

記入例

※申請書は機械で読み取るので、折ったり汚したりしないでください。

- ◎黒のボールペンまたはインクで枠からはみ出さないように記入してください。
- ◎この部分は必ず申請者本人が記入してください。
- ◎記入ミスをした場合は、二本線(黒線)で消して訂正してください。ただし、「所持人自署欄の訂正」はできません。

■へボン式ローマ字について、次のものは下記の綴りになります。(誤りやすいので注意して記入してください。)

し SHI	ふ FU	しゃ SHA	ちゃ CHA	じゃ JA	りょ RYO
ち CHI	じ・ぢ JI	しゅ SHU	ちゅ CHU	じゅ JU	
っ TSU	ず・づ ZU	しょ SHO	ちょ CHO	じょ JO	

長音：記入しない。(例) うりゅう URYU ゆうこ YUKO
 (例) おおた OTA ようこ YOKO

促音：子音を重ねて示す。(例) はっとり HATTORI ただし、Cの時はCの前にTを加える。(例) ほっち HOTCHI

撥音：B・M・Pの前にNの代わりにMをおく。(例) なんば NAMBA さんぺい SAMPEI

所持人自署
日本語、外国語を問いません。

乳幼児又は身体障害者等で署名できない場合は、法定代理人等が代理署名することができます。

後楽 次郎
後楽-一郎(父)代筆

Jiro Koraku
by J.KORAKU(Father)

所持人自署欄は訂正できません。

良くない例
(はみ出し)

Jiro Koraku

(なぞり書き)

後楽 次郎

(かすれ)

後楽 次郎

新規・切替 一般旅券発給申請書 (5年用)

受理年月日: 年 月 日 受理番号: □□□□□□□□□□

窓口記入欄: □□□□ □□□□ 確認 □

有効期間: 5 子供 発行年月日: □□□□□□ 交付年月日: □□□□□□ 旅券番号: □□□□□□□□□□

写真
注意: 1.申請者本人のみ 2.6ヶ月以内に撮影したもの 3.正面、無帽、無背景 4.縦45mm×横35mm 5.ふちなし。頭は頭頂から撮らなければならない(撮らざる場合は後頭部から撮らざることを要する) *貼付した写真は旅券に転写されます (枚が足りない場合は窓口で申し出てください)

氏名: ヨミカタ(カタカナで記入。濁点及び半濁点は同一マス内に「ガ」「ハ」等と記入してください。)
 姓: **コウラク** 名: **ジロウ**
 姓(戸籍に記載のとおり、かゝり書体で記入してください) 名
 姓: **後楽** 名: **次郎**
 姓 JIROU 名 KORAKU (ヘボン式ローマ字活字体大文字で記入してください。)
 名 JIRO 姓 KORAKU (ヘボン式でない表記を旅券面に記載する場合は裏面の氏名欄もご記入ください。)

性別: 男 生年月日: 年 月 日 (年月日が同一の場合10の位に0を記入)
 性 0 1 年 2 3 4 5 月 6 7 8 9 日 10 11 12

本籍: 東京都以下を記入してください。(市区郡以下を記入してください)
 籍 **岡山県** **岡山市北区内山下2-4-6**

※今までに旧姓も含め旅券の発給を受けたことがありますか。 ある ない
 所持人自署については申請者本人が署名してください。ただし、乳幼児など申請者が自ら署名することが困難な場合は、法定代理人などが代筆することができます。最後に発給を受けた旅券に記載の姓をローマ字、左詰めで記入してください。
 姓 **KORAKU**

この申請書を提出する日の年齢: **満(36)歳** 20歳以上の場合は、下欄の()内に「5」と必ず記入してください。私は有効期間が(5)年の一般旅券の発給を希望します。
 (例え、by A.YAMADA(Mother) or by A.YAMADA(Father)など)

現住所 (住民票に記載の住所): 〒**700-0026** 電話 **086 (256) 1000**
岡山県岡山市北区奉還町2-2-1
西ロハイツ805号
 その他勤務先など日中の連絡先 **岡山国際商事** 電話 **086 (434) 7006**

住所 **岡山県岡山市北区奉還町2-2-1 西ロハイツ800号**
 日本国内の緊急連絡先 氏名 **後楽 太郎** 申請者との関係 **兄** 電話 **086 (256) 2111**

刑罰等関係: 1. 外国で入国拒否、退去命令又は処罰されたことがありますか。 はい いいえ 現在外国の国籍を有していますか。 (※該当する枠内に印を記入してください)
 2. 現在日本国法令により起訴され、判決確定前の状態ですか。 はい いいえ
 3. 現在日本国法令により、仮釈放、刑の執行停止又は執行猶予の処分を受けていますか。また刑の執行を受けなければならない状態にありますか。 はい いいえ
 4. 旅券法違反で有罪となり、判決が確定したことがありますか。 はい いいえ
 5. 日本国旅券や渡航書を偽造したり、又は日本国旅券や渡航書として偽造された文書を使用して(未遂を含む)、日本国刑法により、有罪となり、判決が確定したことがありますか。 はい いいえ
 6. 国の援助等を必要とする帰国者に関する領事の職務等に関する法律を適用され外国から帰国したことがありますか。 はい いいえ

外務省 03 13条 10 別紙 14 別紙 15
 都道府県 04 対地域 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11
記入しないでください

刑罰等関係欄 「はい」に該当のある方の旅券を申請する場合は、事前に岡山県(086-256-1000)にお問い合わせください。

日本国内の緊急連絡先 渡航中の国内の連絡先を記入してください。(一緒に渡航しない人)

出発予定日 平成24年 4月 25日 ※主要渡航先での滞在期間 3ヶ月未満 3ヶ月以上

※ 次の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目の□に✓印をつけた上で、下記の渡航目的及び渡航先を記入してください。
 ① 表面の刑罰等関係欄に該当する事項がある場合 ② 旅券の二重発給を受けようとする場合

渡航目的(具体的に) 渡航先(渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください)
 国名 コード

旅券面の氏名表記(表面のへボン式と異なる場合のみローマ字活字体大文字で記入)
 (姓) (名) 最大31字まで(別名を含む)

注: 旅券面への表記可能な文字数は姓・名・スペース合わせて37文字(別名併記を除く)までです。記号(・〜など)や、数字(ⅡⅢなど)等は記載できません。但し、別名併記の()は記載可。

外務大臣 殿 大使 総領事 殿 平成 年 月 日
 在 事務 大臣 総領事 殿
 この申請書の記載は事実と相違なく、旅券法第3条の規定により、一般旅券の発給を申請します。この申請書に記入した氏名の表記を今後変更しないことを誓います。

申請者署名 **後楽 次郎** (署名は必ず本人が戸籍に記載のとおり、かゝり書体で行ってください。署名が困難な場合は、法定代理人の署名も併せて必要です。なお、署名が困難な場合であっても、法定代理人でない者が記名する場合には、その者の氏名も記名してください。本人確認のために印鑑登録証明書を使用する場合は、押印が必要です。)

法定代理人(親権者、後見人など)署名

本人確認欄 (1点でよい書類) 日本国旅券 戦傷病者手帳 (2点必要な書類) 介護保険証
 運転免許証 宅建取引主任者証 健康保険証 印鑑登録証明書及び実印
 住基カード(写真付き) 電気工事士免状 国民健康保険証 後期高齢者医療被保険者証
 船員手帳 無線従事者免許証 船員保険証 その他写真付きの身分証明書
 海技免状 官公庁職員身分証明書 共済組合員証 (学生証、社員証、公的な資格証明書など)
 猟銃所持許可証 身体障害者手帳 身分書 身分書 (一時帰国者)

官公庁記載欄 代理 非へボン 別名併記 長音表記
 証明資料名() 理由()

申請書類等提出委任申出書

(法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です。)

私は旅券法第3条第4項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。
 平成 年 月 日 申請者署名 **後楽 次郎**
 引受人氏名 **後楽 園子** 申請者との関係 **妻**
 引受人住所 **岡山県岡山市北区奉還町2-2-1 西ロハイツ805号**

私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署及び申請者署名は本人自署のもの(又は適正な記名)であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。
 平成 年 月 日 連絡先電話番号 **086 (256) 1000**
 引受人署名 **後楽 園子** 生年月日 **明治・大正・昭和・平成 50年12月16日**

注意事項
 1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示(出)してください。
 2. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。
 3. 署名は必ず本人が行ってください(署名が困難な場合を除く)。なお、署名が困難な場合であっても法定代理人でない者が記名する場合には、その者の氏名も記名してください。

(別記第3号様式)

へボン式以外のローマ字による氏名表記を希望する場合は、申請される旅券窓口にお問い合わせください。

申請者署名 乳幼児又は身体障害者等で署名できない場合は、法定代理人等が代理署名することができます。

法定代理人署名 ※法定代理人でない者が代理署名する場合には、その者の氏名も記名してください。

法定代理人署名 申請者が未成年者の場合は親権者が、成年被後見人の場合は成年後見人が署名してください。

代理提出する場合に記入してください。(なお、有効な旅券を紛失・焼失した方、刑罰等関係欄に該当のある方、居所申請を希望する方の申請は、代理提出はできません。)